

—— 第25回 ——

総 会 議 案 書

日 時 2025年7月5日(土) 11:00

場 所 中北薬品(株)ウチノビル8階 会議室

全中北労働組合連合会

議案書目次

2024年度 活動報告	1
2024年度 会計報告・会計監査報告	8
2025年度 活動方針(案)	15
2025年度 予算(案)	16

第25回総会ごあいさつ

昨年7月6日(土)に開催しました第24回総会において、2024年度の活動方針をはじめとした各議案について全会一致でご承認をいただき、連合会として1年間の活動を展開して参りました。まずは連合会加盟組合員の皆様方のご支援ご協力に厚く御礼申し上げます。

さて、私たちを取り巻く環境は劇的に変化しております。ロシアのウクライナ侵攻に端を発した資源・エネルギーの高騰は、数十年ほぼ動いてなかった物価が上昇局面となり、生活防衛、実質賃金維持のための賃金改善が求められようになりました。現在も、物価は高止まりしています。組合員の豊かで充実した生活の実現の為、全中北労働組合連合会として所得向上、可処分所得の向上に繋がる活動を模索し、実行に移して参ります。

また医薬品流通業界に目を向けますと、長引く出荷調整対応や中間年を含む毎年薬価改定、物価や物流コストの高騰や物流の2024年問題など、極めて厳しい事業環境に直面しております。我々労働組合は組合員の皆様の声を糸口として課題解決に取り組むことが必要であると考えております。それぞれの職場での課題を、単組の枠組みを超えて全中北労働組合連合会として解決すべく、上部団体・友誼団体と連携をしながら課題解決に向けた活動を進めていきたいと考えております。

全中北労働組合連合会は今年で25年目を迎えることになります。これまでの歴史と伝統を継承しつつ、変化を恐れず時代に即した新たな挑戦を続けて参ります。また単組の枠組みを超えた組合員の交流や共済制度の充実など、労働組合にしかできないこと、組合員の皆様の為になる活動を展開して参ります。これから始まる新たな1年間の活動に対しまして、組合員の皆様方のさらなるご支援とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。



2024年度活動報告

1. 全中北労働組合連合会第24回総会

2024年7月6日(土)中北薬品株ウチノビル8階会議室にて、「全中北労働組合連合会第24回総会」を役員15名、代議員23名の計38名により開催致しました。第1号議案「2023年度活動報告」、第2号議案「2023年度会計報告・会計監査報告」、第3号議案「2024年度活動方針案」、第4号議案「2024年度予算案」、第5号議案「役員選挙」が代議員の真摯な討議により、全ての議案とも全会一致で可決承認されました。



2. 第25回ファミリーアートコンクール

2024年11月2日(土)サイプレスガーデンホテルにて、全中北労働組合連合会主催「第25回ファミリーアートコンクール表彰式・パーティー」を開催致しました。当日は中北薬品株常務取締役赤阪正章様、ICソリューションズ株取締役森厚俊様、株グリーンサービス代表取締役社長松井清吾様、株キスラ代表取締役社長大野公嗣様、東海労働金庫本店営業部長伊藤順造様をご来賓としてお迎えしました。応募作品総数599点の中から、25名の方々が表彰されました。また、受賞者とご家族を含めて合計54名の方に出席していただきました。今年も秋頃に予定しておりますので、多くの組合員からのご応募をお待ちしております。



3. 全中北労働組合連合会役員研修会

2025年1月11日(土)RCC文化センターにて労連加盟各単組役員24名により全中北労働組合連合会役員研修会を開催しました。広島平和記念資料館の見学を行った後に、田村まみ参議院議員にお越し頂き、国政報告と意見交換を行いました。その後上部団体でありますUAゼンセンから永井崇大さんにお越し頂き、政治研修会を、共済局から折笠敏さんにお越し頂きUAゼンセン共済について学びました。また、研修会後には、中国地方の医薬品卸であるエバルス労働組合の組合役員との合同懇親会を開催し、組合役員にとって刺激の多い1日となりました。



4. UAゼンセン第13回定期大会

2024年9月18日(水)～19日(木)UAゼンセン第13回定期大会がパシフィコ横浜にて開催されました。当日の参加代議員・特別代議員は約1500名(女性比率は29.8%)。今大会において「2025・2026年度活動方針」、「第13期(2025年度)予算」、「役員の選出」をはじめ上程した全9議案の議案が、代議員の真摯な討議により全ての議案とも賛成多数にて可決承認されました。全中北労働組合連合会は武全連(武田友好関係労働組合全国連合会)を経由してUAゼンセンに加盟しております。UAゼンセンは多種多様な産業で働く仲間が結集した日本最大の産業別組織です。

5. UAゼンセン共済

UAゼンセン共済では、「生命共済」・「医療共済」・「給与保障共済」・「傷害・賠償共済」・「住宅あんしん共済」・「年金共済」・「積立共済」・「介護共済」の各種共済制度があり、一般の保険会社より大変お得な掛金で充実した保障が受けられます。年間を通じて募集していますので皆様、一度現在ご加入の保険を見直してみて下さい。

全中北労連としては「グループ生命共済」と「介護共済」に団体加入しております。グループ生命共済は万が一組合員が死亡した場合は100万円、配偶者が死亡した場合は20万が給付されます。介護共済は組合員が万が一要介護2以上になった場合は50万円が給付されます。また介護で困った時にはヘルプデスクで24時間365日いつでも無料でケアマネージャーに相談が可能です。併せてご両親、配偶者のご両親を個人型の介護共済に加入して頂くことで、将来に備えることができます。

6. 武全連(武田友好関係労働組合全国連合会)第21回ネクストユニオンセミナー

2024年7月12日(金)～14日(日)の3日間、愛知県大府市の「あいち健康の森プラザホテル」にて第21回ネクストユニオンセミナーが開催され、武全連に加盟する組合役員12名、受講生34名の合計46名が参加しました。全中北労連からは、水野翔太(中北熱田支部)、彦坂賢司(中北半田支部)、横山璃乃(中北輪厚支部)、高岸功暉(中北金沢支部福井)、大井真穂(中北富山支部)の5名を派遣しました。このセミナーのテーマは“次世代を担う組合役員の育成”が目的であり、武全連に集う組合員同士がセミナーを通じて、情報交換・人材育成が出来るカリキュラムとなっております。セミナーでは、模擬労使交渉：会社側・組合側に分かれての交渉(定年年齢70歳への引き上げについて、副業制度の導入について、属人的諸手当の廃止について、ジョブ・リターン制度の導入について)、トピックス、スポーツ交流(ボッチャ)等を行い、活発な議論を交わしたり、他労組の組合員との交流を図りました。参加者からは、普段経験できない交渉についてや、日常関わらない多くの他労組の仲間と交流できたことが刺激になったとの感想を頂いております。今年も7月18日(金)～20日(日)の3日間で開催予定となっており、全中北労連として受講者を派遣する予定です。



7. 武全連(武田友好関係労働組合全国連合会)第20回総会

2024年11月3日(日)北海道札幌市「札幌東急REIホテル」にて武全連第20回総会が開催され、加盟14組織16組合の役員・代議員・傍聴人の計39名が参加しました。総会では第1号議案「2024年度活動報告」から第11号議案「退任者への感謝決議」が代議員の真摯な討議により全ての議案とも全会一致にて可決承認されました。武全連では、加盟組合の役員が参加して労使課題の情報共有や時宜を得たテーマを学習する「ユニオンリーダー研修会」、若手組合リーダーの育成を目的として、模擬労使交渉などを行う「ネクストユニオンセミナー」といった活動を通じて、「民主的労働運動の推進と労使協議制の充実」「上部団体であるUAゼンセン活動の補完」を展開しています。



8. 会議関係

(1) 二役会

第 1 回 2024年9月13日

1. 第25回ファミリーアートコンクールについて
2. 全中北労働組合連合会役員研修会について
3. その他

第 2 回 2024年10月25日

1. 第25回ファミリーアートコンクールについて
2. 全中北労働組合連合会役員研修会について
3. 300周年イベントについて
4. その他

第 3 回 2024年11月13日

1. 第24回ファミリーアートコンクールについて
2. 上部団体費について
3. 全中北労働組合連合会役員研修会について
4. 冬季一時金について
5. その他

第 4 回 2024年12月13日

1. 令和6年度冬季一時金交渉について
2. 全中北労働組合連合会第3回幹事会について
3. 2024年共済実施状況について

4. 政治活動「田村まみ」対策について
 5. 2025年共済について
 6. 全中北労働組合連合会役員研修会について
 7. メタル品の取組みについて
 8. その他
- 第5回 2024年1月23日
1. 各単組の定期大会について
 2. 労連内部監査・外部監査について
 3. 第31回ユニオンユースセミナーについて
 4. 能登半島地震支援募金について
 5. 各単組の次期役員体制について
 6. 全中北労働組合連合会第25回総会について
 7. その他
- 第6回 2024年2月20日
1. 各単組の定期大会について
 2. 労連内部監査・外部監査について
 3. 各単組の次期役員体制について
 4. 全中北労働組合連合会第24回総会について
 5. 総会議案書討議について
 6. その他
- 第7回 2024年3月12日
1. 第25回総会について
 2. 総会議案書討議について
 3. 2025年度一般会計予算案について

(2) 幹事会

- 第1回 2024年7月1日
1. 各単組大会報告について
 2. 第25回ファミリーアートコンクールについて
 3. 2024年度共済活動について
 4. 全中北労働組合連合会役員研修会について
 5. その他
- 第2回 2024年8月26日
1. 日本ハムファイターズクライマックスシリーズチケット購入について
- 第3回 2024年9月20日
1. 日本ハムファイターズシーズンシート購入について
- 第4回 2025年1月11日
1. 2024年度共済実施状況について
 2. 政治活動「田村まみ」対策について
 3. 第25回ファミリーアートコンクールについて
 4. 2025年共済について
 5. その他
- 第5回 2025年3月26日
1. 大阪万博チケット購入について

＜外部活動＞

全中北労働組合連合会 本部活動

2024年 4月 8日	ヘルスケア産業プラットフォーム医薬品卸委員会	片野
4月12日	UAゼンセン製造産業部門第4回医薬・化粧品業種委員会	片野
4月13日	全中北労働組合連合会第8回二役会	二役
4月16日	武田友好関係労働組合全国連合会第2回青年委員会	片野、渡邊
4月17日	UAゼンセン愛知県支部第3回教育委員会	片野
4月18日	ヘルスケア産業プラットフォーム第2回原薬・受託製造委員会	片野
4月20日	武田友好関係労働組合全国連合会亘里グリーンベルトプロジェクト	片野
4月22日	武田友好関係労働組合全国連合会第2回執行委員会	片野
5月 9日	武田友好関係労働組合全国連合会第2回幹事会	片野、渡邊
5月18日	グリーンサービスユニオン第24回定期大会	GS三役、中執、代議員、佐藤、渡邊
5月22日	全中北労働組合連合会第9回二役会	二役
6月11日	UAゼンセン愛知県支部第4回運営評議会	片野
	UAゼンセン愛知県支部大会フォーラム	片野
6月15日	武田友好関係労働組合全国連合会第68回ユニオンリーダー研修会	片野、佐藤、渡邊、水野
6月25日	武田友好関係労働組合全国連合会第3回青年委員会	片野、渡邊
7月 2日	UAゼンセン愛知県支部政治研修会	片野
	武田友好関係労働組合全国連合会第3回幹事会	片野、渡邊
7月 6日	全中北労働組合連合会第24回総会	三役、幹事、代議員
	全中北労働組合連合会第1回幹事会	労連3役、幹事
7月 9日	伊藤たかえを育てる会	渡邊、佐藤
7月11日	武田友好関係労働組合全国連合会ネクストユニオンセミナー前日準備	渡邊、片野
7月12日～14日	武田友好関係労働組合全国連合会第21回ネクストユニオンセミナー	渡邊、水野、彦坂、横山、高岸、大井、片野
7月16日	UAゼンセン愛知県支部第4回教育委員会	渡邊、片野
7月26日	UAゼンセン愛知県支部第5回運営評議会	渡邊
8月 3日～4日	武田友好関係労働組合全国連合会第4回青年委員会	渡邊、片野
8月 5日	武田友好関係労働組合全国連合会第3回執行委員会	片野
9月 4日	UAゼンセン愛知県支部第5回教育委員会	渡邊
9月11日	UAゼンセン愛知県支部トップセミナー	渡邊
9月13日	全中北労働組合連合会第1回二役会	二役
9月18日～19日	UAゼンセン第13回定期大会	渡邊
9月20日	UAゼンセン製造産業部門第13回定期中央大会	渡邊
9月25日	愛知友愛連絡会第1回幹事会	渡邊
9月28日～29日	武田友好関係労働組合全国連合会拡大執行委員会	渡邊、水野、片野
10月 9日	UAゼンセン愛知県支部第13回定期総会	渡邊
10月25日	全中北労働組合連合会第2回二役会	二役
10月30日	UAゼンセン愛知県支部第1回教育委員会	渡邊

11月 2 日	第25回ファミリーアートコンクール表彰式・パーティー	三役、幹事、青年協、スタッフ
11月 3 日～ 4 日	武田友好関係労働組合全国連合会第20回総会	渡邊、水野、片野
11月 8 日	ヘルスケア産業プラットホーム第7回総会および講演会	渡邊
11月13日	全中北労働組合連合会第3回二役会	二役
	連合愛知名古屋地域協議会第17回定期総会	渡邊
11月15日	武田友好関係労働組合全国連合会第1回青年委員会	渡邊、水野
11月16日	UAゼンセン愛知県支部ネクストリーダーセミナー	渡邊、長谷川
11月22日	ヘルスケア産業プラットホーム第1回医薬品卸委員会	渡邊
12月 4 日	UAゼンセン愛知県支部第1回運営評議会	渡邊
12月13日	全中北労働組合連合会第4回二役会	二役
12月19日	UAゼンセン愛知県支部名古屋地域協議会第1回幹事会	渡邊
12月20日	武田友好関係労働組合全国連合会第1回執行委員会	渡邊
2025年 1月11日	全中北労働組合連合会役員研修会	労連役員
1月22日	UAゼンセン愛知県支部第2回教育委員会	渡邊
1月23日	全中北労働組合連合会第5回二役会	二役
1月28日	UAゼンセン愛知県支部共済説明会 賃金フォーラム旗開き会	渡邊
2月10日	ヘルスケア産業プラットフォーム第1回原薬・受託製造委員会	渡邊
2月12日	ヘルスケア産業プラットフォーム第2回医薬品卸委員会	渡邊
2月15日	武田友好関係労働組合全国連合会第69回ユニオンリーダー研修会	渡邊、水野
2月20日	全中北労働組合連合会第6回二役会	二役
2月21日	UAゼンセン愛知県支部 名古屋地域協議会第2回幹事会	渡邊
2月27日	UAゼンセン愛知県支部第2回運営評議会	渡邊
2月28日	UAゼンセン製造産業部門第3回医薬・化粧品業種委員会	渡邊
3月12日	全中北労働組合連合会第6回二役会	二役
3月13日	武田友好関係労働組合全国連合会青年委員会打合せ	渡邊
3月25日	武田友好関係労働組合全国連合会青年委員会打合せ	渡邊、水野
3月27日	武田友好関係労働組合全国連合会青年委員会打合せ	渡邊

2024年度収支計算書

自 2024年4月1日 至 2025年3月31日

(単位：円)

収入			支出		
科目	金額	予算額	科目	金額	予算額
前期繰越	22,840,816	22,840,816	○会議費	3,993,595	4,050,000
○分担金	22,617,600	22,617,600	総会費	897,831	900,000
中北薬品労働組合	15,572,400	15,572,400	出張会議費	3,014,234	3,000,000
グリーンサービスユニオン	6,064,800	6,064,800	涉外費	81,530	150,000
ICSユニオン	980,400	980,400	○事務局費	422,125	724,000
○UAゼンセン共済支所活動費	40,363	100,000	事務所費	264,000	264,000
○受入利息	15,604	50,000	備品費	0	200,000
○全労済団体生命割戻金収入(団体)	107,237	120,000	印刷費	0	30,000
○全労済団体生命割戻金収入(個人)	160,082	150,000	租税公課費	71,000	80,000
○仮受金収入	1,154,900	0	雑費	87,125	150,000
○雑収入	0	50,000	○人件費負担分	3,000,000	3,000,000
			○慶弔費	984,755	1,800,000
			○共済掛金	3,468,034	3,850,000
			UAゼンセン火災・役員共済	167,420	180,000
			UAゼンセングループ生命共済	1,538,680	1,700,000
			UAゼンセン介護共済	1,534,650	1,700,000
			全労済行事サポート共済	138,384	160,000
			武全連共済	88,900	110,000
			○上部団体費	8,836,855	9,250,000
			○行事費	2,355,867	3,000,000
			ファミリーアートコンクール	2,355,867	3,000,000
			○仮受金支出	1,103,000	0
			○全労済団体生命割戻金支出(個人)	160,082	150,000
			○予備費	0	400,000
			○能登半島地震寄付金	510,500	458,600
合計	46,936,602	45,928,416	次期繰越	22,101,789	19,245,816
合計	46,936,602	45,928,416	合計	46,936,602	45,928,416

次期繰越金明細

(単位：円)

現金	494,813
東海労金普通預金 (No.6826942)	11,440,374
東海労金定期預金 (No.7144877)	10,004,602
東海労金出資金	162,000
合計	22,101,789

貸 借 対 照 表

2025年3月31日

(単位:円)

資 産 の 部		負債及び正味財産の部	
流動資産	21,939,789	流動負債	0
現金	494,813		
普通預金	11,440,374		
定期預金	10,004,602		
固定資産	137,816		
電話加入権	72,800		
什器備品	65,016		
投資その他	162,000	正味財産	22,239,605
出資金	162,000	次期繰越金	22,101,789
		固定資産見返	137,816
合 計	22,239,605	合 計	22,239,605

什器備品目録

(単位:円)

No.	品 名	購入日	資産計上額
1	タブレット型パソコン Microsoft Surface Pro 3	2014年 8月20日	15,228
2	タブレット型パソコン Microsoft Surface Pro 3	2014年 8月20日	15,228
3	ポスタープリンタ 富士フィルムST-1	2019年 8月27日	34,560
合計			65,016

会計報告明細

(単位:円)

1. 収入について	24,095,786
(1) 分担金	22,617,600
中北薬品労働組合	15,572,400
グリーンサービスユニオン	6,064,800
I C S ユニオン	980,400
(2) UAゼンセン支所活動費	40,363
活動費手数料	
(3) 受入利息	15,604
出資配当金、普通預金利息	
(4) 全労済団体生命割戻金収入(団体)	107,237
団体生命割戻金団体分	
(5) 全労済団体生命割戻金収入(個人)	160,082
団体生命割戻金個人分	
(6) 仮受金収入	1,154,900
弔慰金、募金	
(7) 雜収入	0
2. 支出について	24,834,813
(1) 会議費	3,993,595
(イ) 総会費	897,831
○総会諸経費	545,831
○公認会計士監査料	352,000
(ロ) 出張会議費	3,014,234
○UAゼンセン、武全連、連合愛知、研修参加費、懇談会費	
(ハ) 渉外費	81,530
(2) 事務局費	422,125
(イ) 事務所費	264,000
(ロ) 備品費	0
(ハ) 印刷費	0
○ポスター、年賀ハガキ代	
(二) 租税公課費	71,000
(ホ) 雜費	87,125
○事務用品、振込手数料、郵送料、情報誌	

(3) 人件費負担分	3,000,000
(4) 廉弔費	984,755
○連合会規約による支給分、生花代、弔電代	
(5) 共済掛金	3,468,034
(イ) UAゼンセン火災共済・役員共済	167,420
○UAゼンセン役員共済	
(ロ) UAゼンセングループ生命共済	1,538,680
(ハ) UAゼンセン介護共済	1,534,650
(二) 全労済行事サポート共済	138,384
(ホ) 武全連共済	88,900
(6) 上部団体費	8,836,855
(イ) UAゼンセン	8,086,855
○月会費4月～3月	
(ロ) 武全連	650,000
(ハ) 党員サポーター、フォーラム参加費	30,000
(二) 法律研究会年会費	30,000
(ホ) KAKKINカンパ	10,000
(ヘ) モンゴルカンパ	30,000
(7) 行事費	2,355,867
(イ) ファミリーアートコンクール	2,355,867
(8) 仮受金支出	1,103,000
○弔慰金	
(9) 全労済団体生命割戻金支出（個人）	160,082
○団体生命割戻金個人分	
(10) 能登半島地震寄付金	510,500

監査報告書

2025年4月12日

全中北労働組合連合会 殿

会計監査

浅野秀彰

官崎健一

2024年度(自2024年4月1日 至2025年3月31日)の会計報告に関する下記書類に表示せられるものは、監査の結果、当年度の財源使途を正確に示すものであることを認める。

記

1. 2024年度 決算報告書、貸借対照表
1. 2024年度 金銭出納簿、総勘定元帳
1. 2024年度 入出金伝票、同証拠書類
1. 2024年度 銀行預金通帳、預金証書並びに残高証明書

以上

独立監査人の監査報告書

2025年4月21日

全中北労働組合連合会
会長 渡邊 将隆 殿

金子公認会計士事務所
愛知県名古屋市

公認会計士 金子芳久
公認会計士 金子和生



監査意見

私たちは、労働組合法第5条第2項第7号の規定に基づき、全中北労働組合連合会の2024年度（2024年4月1日から2025年3月31日まで）の一般会計に関する計算書類、すなわち、収支計算書及び貸借対照表について監査を行った。

私たちは、上記の計算書類が、全ての重要な点において、労働組合会計基準及び全中北労働組合連合会の会計規則に準拠して作成されているものと認める。

監査意見の根拠

私たちは、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私たちの責任は、「計算書類の監査における監査人の責任」に記載されている。私たちは、我が国における職業倫理に関する規定に従って、組合から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私たちは、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

強調事項-計算書類作成の基礎

計算書類は、労働組合法第5条第2項第7号の規定に従い、組合が組合員に対して会計報告を行うため、労働組合会計基準及び全中北労働組合連合会の会計規則に準拠して作成されており、したがって、それ以外の目的には適合しないことがある。当該事項は、私たちの意見に影響を及ぼすものではない。

計算書類に対する代表者の責任

代表者の責任は、労働組合会計基準及び全中北労働組合連合会の会計規則に準拠して計算書類を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類を作成するために代表者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類を作成するに当たり、代表者は、継続組合の前提に基づき計算書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、継続組合に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

計算書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 計算書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 代表者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに代表者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 代表者が継続組合を前提として計算書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組合の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組合の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類の注記事項が適切でない場合は、計算書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、組合は継続組合として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 計算書類の表示及び注記事項が労働組合会計基準及び全中北労働組合連合会の会計規則に準拠しているかどうかを評価する。

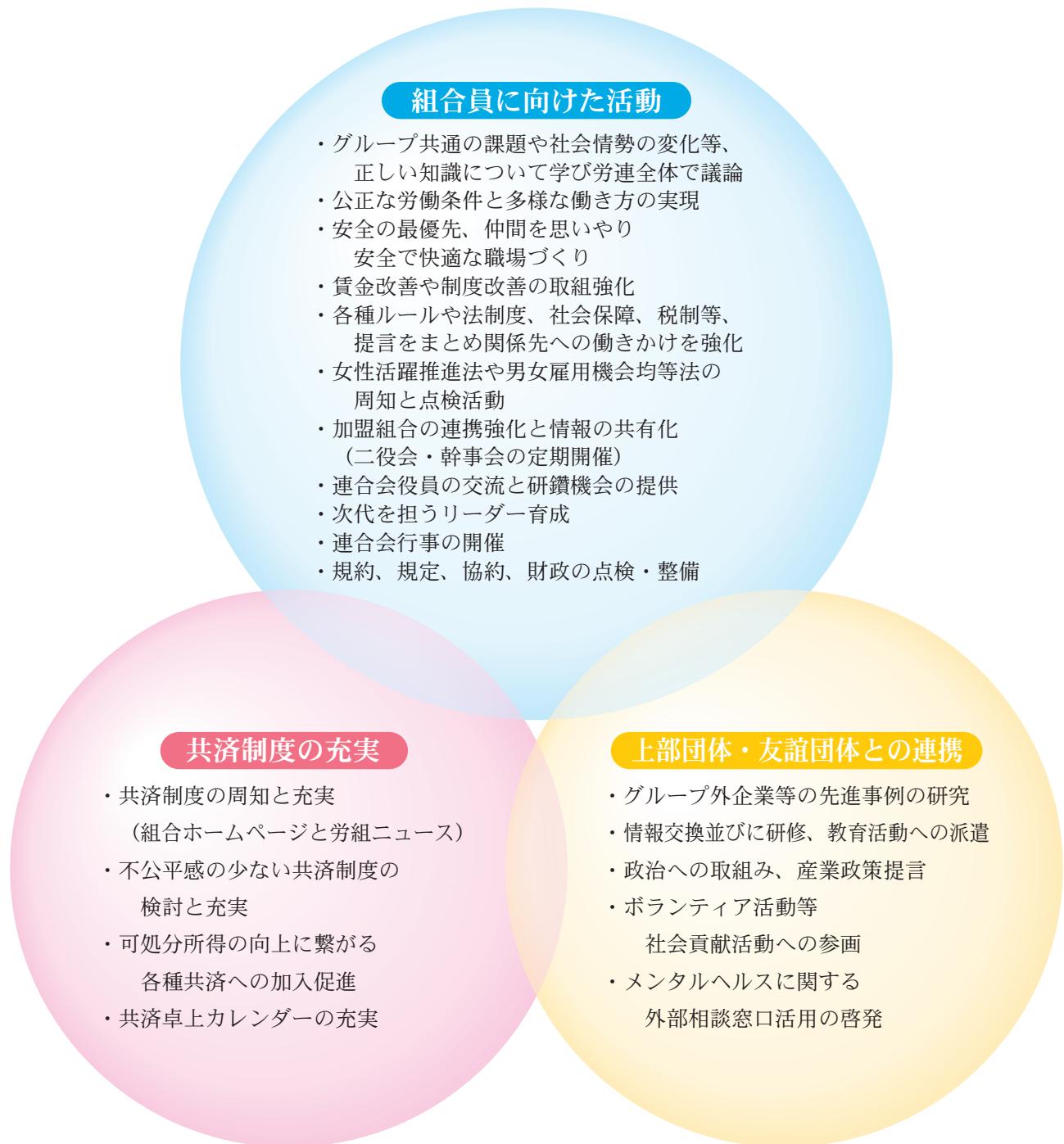
監査人は、代表者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

組合と私たちとの間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

2025年度活動方針(案)



2025年度一般会計予算(案)

自 2025年4月1日 至 2026年3月31日

(単位:円)

収 入		支 出	
科 目	予算額(2025年度)	科 目	予算額(2025年度)
前 期 繰 越	22,101,789	○ 会 議 費	3,500,000
○ 分 担 金	21,728,400	総 会 費	900,000
中 北 薬 品 労 働 組 合	14,865,600	出 張 会 議 費	2,500,000
グリーンサービスユニオン	5,836,800	涉 外 費	100,000
I C S ユ ニ オ ン	1,026,000	○ 事 務 局 費	624,000
○ U A ゼンセン共済支所活動費	100,000	事 務 所 費	264,000
○ 受 入 利 息	50,000	備 品 費	100,000
○ 全労済団体生命割戻金収入(団体)	120,000	印 刷 費	30,000
○ 全労済団体生命割戻金収入(個人)	150,000	租 税 公 課 費	80,000
○ 雜 収 入	50,000	雑 費	150,000
		○ 人 件 費 負 担 分	3,000,000
		○ 慶 弔 費	1,500,000
		○ 共 濟 掛 金	3,620,000
		UAゼンセン火災・役員共済	170,000
		UAゼンセングループ生命共済	1,600,000
		U A ゼンセン介護共済	1,600,000
		全労済行事サポート共済	150,000
		武 全 連 共 済	100,000
		○ 上 部 団 体 費	9,000,000
		○ 行 事 費	2,700,000
		ファミリーアートコンクール	2,700,000
		○ 全労済団体生命割戻金支出(個人)	150,000
		○ 予 備 費	400,000
		次 期 繰 越	19,806,189
合 計	44,300,189	合 計	44,300,189

予 算 案 明 細

(単位 : 円)

1. 収入について	7,332,800
(1) 分担金	6,862,800
中北薬品労働組合 (1,900円×652人×12ヶ月)	14,865,600
グリーンサービスユニオン (1,900円×256人×12ヶ月)	5,836,800
I C S ユニオン (1,900円×45人×12ヶ月)	1,026,000
(2) UA ゼンセン支所活動費	100,000
活動手数料	
(3) 受入利息	50,000
事務手数料、普通預金利息	
(4) 全労済団体生命割戻金収入 (団体)	120,000
(5) 全労済団体生命割戻金収入 (個人)	150,000
(6) 雑収入	50,000
2. 支出について	24,494,000
(1) 会議費	3,500,000
(イ) 総会費	900,000
○総会諸経費	548,000
○公認会計士監査料	352,000
(ロ) 出張会議費	2,500,000
○二役会、幹事会、支部訪問、UA ゼンセン、武全連、連合愛知等会議費、旅費、研修会費	
(ハ) 渉外費	100,000
(2) 事務局費	624,000
(イ) 事務所費	264,000
(ロ) 備品費	100,000
(ハ) 印刷費	30,000
○名刺、年賀ハガキ代	
(二) 租税公課費	80,000
(ホ) 雑費	150,000
○事務用品費、振込手数料、郵送料、新聞、情報誌	
(3) 人件費負担分	3,000,000
(4) 慶弔費	1,500,000
○連合会規約による慶弔金、生花代	

(5) 共済掛金	3,620,000
(イ) UAゼンセン火災共済・役員共済	170,000
○UAゼンセン共済掛金、役員共済掛金	
(ロ) UAゼンセングループ生命共済	1,600,000
○生命共済掛金	
(ハ) UAゼンセン介護共済	1,600,000
○介護共済掛金	
(二) 全労済行事サポート共済	150,000
○行事サポート共済掛金	
(ホ) 武全連共済	100,000
○生命共済掛金	
(6) 上部団体費	9,000,000
(イ) UAゼンセン	
○月会費4月～3月	8,200,000
(ロ) 武田友好関係労働組合全国連合会	650,000
(ハ) 集会、交流会費	50,000
(二) 法律研究会年会費	30,000
(ホ) 武全連モンゴルカンパ、連合愛知たすけあいカンパ、核禁カンパ	70,000
(7) 行事費	2,700,000
(イ) ファミリーアートコンクール	2,700,000
(8) 全労済団体生命割戻金支出（個人）	150,000
(9) 予備費	400,000
○税務代理手数料、固定資産税他	